

第8グループIM報告

2023～2024年度国際ロータリー第2510地区第8グループインターシティミーティング浦河ロータリークラブのインターシティミーティングのテーマは「地域の魅力と希望」当日は松浦ガバナー、斎藤地区代表幹事、福見インターアクト委員長の皆様にご参加いただき大変お世話になりました。

ご来賓の方は日高振興局長様、浦河副町長様、細川パストガバナー、シンポジウム参加の札幌山の手高等学校のインターアクトと先生、浦河高等学校先生・生徒、第8グループクラブ総勢80名参加でIMを開催しました。

シンポジウムの内容として山の手高等学校のインターアクトの活動報告は社会奉仕として札幌マラソン大会の選手に対して補水等他にも沢山ありました。浦河高等学校ではインターアクトクラブは立ち上げてないが活動は地域で社会奉仕をしています。活動発表のなかで商店街が後継者がいないので「後継者問題の取り組み商品開発」、例えばクロワッサンのサンドイッチ等自分たちで開発販売その感想を発表、その後に生徒の皆様でデスクッション形式で今後の街づくりのお話でシンポジウムを1時間の予定が時間オーバーで終了させていただきました。

私たちのテーマはIM参加者が今の若い世代の人達がロータリーをどのような行動を取って若い世代の人達にロータリークラブの活動が心の片隅に残れば、何年後かに私たちと活動を共にしていただければ幸いです。最後に若い世代の人達はその街に良い企画あれば補助金提供し私たちも共に参加をし良い刺激も必要だと思います。

